

水害常襲地域の河川改修費を削って徳山ダムに投入！ 04年度徳山ダム事業費追加分87億円の捻出問題

1. 治水特別会計という官僚独裁のポケット

04年度当初予算の時点で、徳山ダム事業費は「2540億円」であった。さすがに財務省は「法的根拠のない予算はつけられない」と2540億円の枠一杯の93億円の予算のみを認めた。ただし「所定の手続きが終われば追加予算を検討する」ということで。

04年7月15日、国交大臣は、徳山ダム事業実施計画変更を認可し（*）財務省の要求する「所定の手続き」は一応済んだ。参院選後の臨時国会に補正予算案を出してそれで「一件落着」と思っていたら、補正予算案そのものが出なかった。徳山ダム建設工事は昼夜を分かたぬ突貫工事で進められている。そのお金はどこから来るのか？

本省河川局にも中部地整にも散々食い下がった後、8月25日に中部地方整備局に押しかけて（「アボが頂けないので、お時間があくまでここで待っています」のひと言で部屋の床に座り込んだ。お行儀良くしているといつまでもはぐらかされるので）外枠を引き出した。

*この「変更」は、河川法の僭脱という違法行為によって行われた「水資源開発促進法による水源施設・徳山ダム」の「3500億円の役立たず治水ダム」への計画変更他に他ならないことは、さまざまな場面でお伝えした通り。

.....

財政法（昭和二十二年三月三十一日法律第三十四号）

第三十三条 各省各庁の長は、歳出予算又は継続費の定める各部局等の経費の金額又は部局等内の各項の経費の金額については、各部局等の間又は各項の間において彼此移用することができない。但し、予算の執行上の必要に基き、あらかじめ予算をもつて国会の議決を経た場合に限り、財務大臣の承認を経て移用することができる。 <第1項ただし書き>

「04年（平成16年）度特別会計予算 予算総則」

第15条：財政法第33条第1項ただし書の規定により、各特別会計において移用することのできる場合は、第1表から第3表までに掲げる各項の経費の金額を当該各項の間において相互に移用する場合とする。

特別会計の一部の勘定の 項の間の移用

特別会計 勘定 移用することができる項

治水 治水 河川事業費、河川総合開発事業費、水資源開発事業交付金、建設機械整備費
都市水環境整備事業費、治水事業工事諸費の各項

北海道河川事業費、北海道河川総合開発事業費、北海道砂防事業費

北海道建設機械整備費、北海道都市水環境整備事業費の各項

特定多目的ダム建設工事 多目的ダム建設事業費と工事諸費等治水勘定へ繰入

.....

項の内部での流用は「しょっちゅう」。治水特別会計約1兆6000億円内部では、ほぼ河川局の一存で（「項の間の移用」だと財務省が絡むので「大変なこと」、という認識）好き勝手に予算を動かせる。地方自治体の首長が、予算の箇所付けを巡って12月に熱心に「霞ヶ関詣で」をやるのは、実は全くの「お笑い種」なのである。

2. 削られた河川改修費・砂防事業費

身もフタもないことを言えば、「表の当初予算では04年度の徳山ダム事業費180億円が無理だと分かった時点で、最初から”削って回す”ように治水特別会計に仕込んだ」ということなのだろう（砂防事業費補助を削られた岐阜県砂防課に訊くと「国から言われて、仕方なく、削れるところを必死に探しました」とのことだから、必ずしも最初から削るように仕込んだ、とも言えないようだが）。しかし互いに「それを言ったらオシマイよ」である。

「05年度予算内示前に、どこを削って徳山ダムに放り込んだのか、その理由も含めて説明責任を果たすのがスジでしょう」と迫った。このスジ論には国交省も反論しない。

04年11月29日 国交省河川局治水課での聴き取り

この時点で「第2回」についての開示された情報（お金の単位は千円）

1. 「第2回」= 04.07.22 付け

当初 = 9,339,000 第2回 = 14,050,000(+4,711,000)

「第3回」= 04.11.15 付け 情報公開請求中

2. 治水特別会計で手当したのは、4,711,000のうち、3,148,800

差の約16億円は利水者や発電事業者などから。

3. 削られたのは

直轄河川改修費 2,189,000

・ 一般河川改修 木曽川 1,889,000

・ 特定構造物改築事業 犀川総合排水機場改築 300,000

（一方で「工事費 1,789,000」「用地買収費 400,000」という括り方もある。合わせて2,189,000になるところは同じ）

砂防事業費（補助） 859,800

・ 砂防事業費補助 737,800

通常砂防費補助 666,300

（うち、岐阜県が23カ所 456,500）

火山砂防費補助 71,500

・ 地すべり対策事業費補助 122,000

水資源開発事業交付金内の流用 100,000

・ 利根川武蔵水路改築 100,000

を合わせると 3,148,800 となる。

これが治水特別会計内/第2回時点の予算手当。

4. 直轄河川改修「木曽川」のどこのどういう工事？については、把握し切れていないとのこと。「どのようにしたら分かるか、早急に教えて欲しい」ということにつき「可及的速やかに」という返事。（翌30日に中部地整に行って「可及的速やか」と念押しした）

3. そこを削るか！？

大問題の荒崎地区の浸水被害対策の予算を回した！

04年12月17日 中部地整河川部での聴き取り

（「第2回」= 04.07.22 付け までの説明しかなかった。11月30日段階で「直轄河川改修費 = 2,189,000 / 一般河川改修・木曽川（上流）= 1,889,000」の中味を尋ねていた。05年度予算内示を目前にしている以上、第3回まで含めて説明せよ、と迫っていたが、「第2回」分の「答え」を用意するのがやっとだったらしい。）

削られた「一般河川改修 木曽川（上流）1,889,000」の内容は、

木曽川上流河川事務所のHPの中 (http://www.cbr.mlit.go.jp/kisojyo/office/outline/gaiyou_2.html)
1. 河川改修事業 (木曽川) / (長良川) / (揖斐川) のうちの(揖斐川)の「牧田川・杭瀬川」の部分とのこと。

////////////////////////////////////

- ・大垣市横曽根地先において、**杭瀬川の洪水疎通能力を増すため河道掘削及び低水護岸工事**を推進する。
- ・養老町江月地先において、**杭瀬川の洪水疎通能力を増すため河道掘削、旧堤撤去、低水護岸及び高水護岸工事**を推進する。
- ・養老町船付地先において、**牧田川の洪水疎通能力を増すため背割堤の築堤、低水護岸及び高水護岸工事**を推進する。
- ・輪之内町塩喰地先において、**杭瀬川・牧田川の洪水疎通能力を増すため背割堤の築堤、低水護岸及び高水護岸**を推進する。
- ・大垣市野口地先において、**杭瀬川の築堤工事**を推進する。
- ・養老町根古地地先において、**牧田川の堤防補強工事**を実施する。

////////////////////////////////////

まさに10月20日に23号台風で、実に16回目の浸水被害を受けた、「あの場所」(荒崎地区：02年7月の浸水被害につき、04年8月9日に179世帯が提訴)に係る事業です!!! (図を参照のこと)

「後に保留解除をして、相当分の事業費はつけました。年度全体の工事の進捗が遅れたわけではありません」との言い訳つきだが。

7月22日時点で「徳山ダムを優先するために後回し」とした、その後の10月20日に、荒崎地区は16回目の浸水被害に遭っているのだ。23号台風では横山ダムは最大51.3%までしか貯留していない。そして現に揖斐川本川水位は高くはなかった。「徳山ダムがあれば・・・云々」とはさすがの岐阜県からさえ出て来ない。

16回目浸水被害に遭われた方に見れば、「もし7月22日に優先順位を下げられ執行が見送られずに事業がなされていたら・・・」と感じて当然ではないか? 「7月22日に見送られていなくても同じこと」と言いたいなら、それこそ書面を用意して「説明」するべきである。「後に保留解除をして、相当分の事業費はつけました。年度全体の工事の進捗が遅れたわけではありません」とひとこと言えば済むのか? 年度内の数ヶ月が問題になっているのだ。

数々の水害訴訟で河川管理者が水戸黄門の印籠のごとく持ち出す大東水害訴訟最高裁判決曰く「治水には財政的制約がある」。まさにその通り。役立たずの「ダム」に大きな治水予算を獲られて、必要な河川改修(堤防整備・河道改修)が後回しにされている、という見事な証拠である。

04年度予算執行についての説明責任を果たすことなく、05年度予算でも徳山ダムに大きな予算をつけようとしている。水害常襲地域(行政が率先して住宅地開発を行い、「市街化区域」に指定した場所)住民の悲劇は終わらない。

徳山ダム建設中止を求める会 近藤ゆり子

04.12.18 記

荒崎地区と揖斐川本川の関係を表す図について

(1) 大垣市治水課トップページに川の図がある：大谷川と相川に挟まれた部分が「荒崎地区」

<http://www5.city.ogaki.gifu.jp/WebBase.nsf/doc/topmenu?OpenDocument>

(2) 徳山ダム - 横山ダム - 牧田川 - 杭瀬川の位置関係は

徳山ダム建設所HP：04.4.29 事業評価監視委への提出資料「洪水調節について」2 p

http://homepage3.nifty.com/waterchubu/sub1/pdf/20040429siryou-2_05-1.pdf